

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度			
村上市長 殿 令和 年 月 日 提出		給(特別徴収義務者)		所在地		特別徴収義務者番号					
				フリガナ		宛名番号					
				氏名又は名称		担連絡先		所属			
				個人番号又は法人番号				氏名			
				電話		内線()					
給与所得者	フリガナ		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 徴収税額(ア)-(イ)		異動の事由		
	氏名										
	生年月日										
	個人番号										
	受給者番号										
	1月1日現在の住所										
異動後の住所								異動後の未徴収税額の徴収方法 <input type="checkbox"/> 1. 特別徴収継続 <input type="checkbox"/> 2. 一括徴収 <input type="checkbox"/> 3. 普通徴収(本人納付)			
1. 特別徴収継続の場合				新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を							
新(特別徴収義務者)		特別徴収義務者番号		新規		法人番号		<input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するように連絡済みです。 受給者番号 _____			
		所在地		担当連絡先		所属					
		フリガナ		氏名		電話番号					
		氏名又は名称		電話		内線()					
								納入書の要否(新規の場合のみ記載) <input type="checkbox"/> 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要			
2. 一括徴収の場合				左記の一括徴収した税額は、							
理由		<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日まで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため		徴収予定月日		徴収予定額(上記(ウ)と同額)		<input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)で 円納入します。			
				月 日							
3. 普通徴収の場合				※市区町村記入欄							
理由		<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日まで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため									

1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
 2 宛名番号の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 3 給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、異動後の未徴収税額の徴収方法の欄の枠内に「T」と記入することにも、「T」特別徴収継続の場合「欄」に必要事項を記載してください。
 4 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務付けられています。